

⑦ 万一の際の対応

農家民泊の受入には、様々なリスクが想定されます。

- ・ 火災などの施設事故や、施設内でのお客様の物品の盗難・破損
- ・ 食中毒などの生産物事故
- ・ 体験提供時の事故（カマで自分の指を切る、トラクター乗車時の横転など）

このような万一の発生を防ぎ、また発生した場合の対応について留意する必要があります。

【対策 他の宿の例】

・ 宿泊客同士のトラブルを防ぐ為、一日一組の受け入れにしている。
・ 設備や施設の点検、メンテナンスを怠らない。
・ 手洗いをこまめにする。
・ なにかあった時の為に、関係先の連絡網を作っておく。
・ 病院や消防の連絡先や到着時間の目安を把握しておく。
・ タバコ等の火元について注意を促す。
・ 各体験を提供する際、安全についての説明をしっかりとしておく。



お客様がけが等の事故巻き込まれた場合、宿側が責任を取るケースが想定されます。そのリスクを回避する為の保険について紹介致します。

<施設側でかける保険>

- ・生産物賠償責任保険

生産した物で事故が発生した場合の賠償責任保険。

（農家民泊では飲食物などに対する保険となります）

- ・施設賠償責任保険・旅館賠償責任保険 など

対象は個人ではなく、施設が対象となる保険です。施設（建物・付帯設備・付帯装置等）の不備や管理上の問題が起因し、お客様（施設利用者）に対して、人損・物損を与えたときに補償される保険です。

- ・傷害保険（イベント保険、レクリエーション保険など）

主に修学旅行の受入など大人数の団体に対して、体験時などの不慮の事故を補償する保険です。少人数の一般旅行客の場合は掛けられない場合があります。

<宿泊客側でかける保険>

- ・国内旅行傷害保険

お客様本人が自分のために掛ける保険で、自宅を出発してから帰宅をするまでの間を補償するものです。